

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2025年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科	国際教養学科		
科目名称	グローバル・プロジェクトII					授業形態	演習		
科目コード	590125	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験担当教員		Active・L	○
担当教員名	横堀 仁志							ICT活用	○
授業概要	「グローバル・プロジェクトI」で完成した英語発表原稿を基にプレゼンテーションを行う。教員の指導を受けながら練習し、プレゼンテーション・スキルを向上させる。								
関連する科目	2年次前期に本授業と同様、必修科目である「グローバル・プロジェクトI」を履修する。								
授業の方法と進め方	学生主体のアクティブラーニング型授業である。授業を問題解決の場やペースメーカーとし、英語原稿の推敲やプレゼンテーション・スライドの作成、プレゼンテーションの練習などを授業外の時間を使って主体的に進める。								
第1回	第1回：授業初回オリエンテーション 授業の進め方・スケジュールなどについて説明する。								
第2回	第2回：英語発表原稿の準備 「グローバル・プロジェクトI」で作成した英語原稿を基に各学生の発表の分担を決定する。								
第3回	第3回：プレゼンテーションスライドの作成（1） 英語発表原稿を基に、英語のプレゼンテーションスライドの原案を作成する。								
第4回	第4回：プレゼンテーションスライドの作成（2） プレゼンテーションスライドの原案を完成させる。								
第5回	第5回：プレゼンテーションスライドの作成（3） プレゼンテーションスライドの原案を指導者がチェックする。								
第6回	第6回：プレゼンテーションの練習（1） プレゼンテーションスライドを投影させながらプレゼンテーションの練習をする。原稿を読み、発音を指導者がチェック・アドバイスする。								
第7回	第7回：プレゼンテーションの練習（2） プレゼンテーションスライドを投影させながらプレゼンテーションの練習をする。原稿を読み、イントネーションを指導者がチェック・アドバイスする。								
第8回	第8回：プレゼンテーションの練習（3） プレゼンテーションスライドを投影させながらプレゼンテーションの練習をする。原稿を読み、ポーズの置き方を指導者がチェック・アドバイスする。								
第9回	第9回：プレゼンテーションの練習（4） プレゼンテーションスライドを投影させながらプレゼンテーションの練習をする。原稿を読み、ストレスの置き方を指導者がチェック・アドバイスする。								
第10回	第10回：プレゼンテーションの練習（5） プレゼンテーションスライドを投影させながらプレゼンテーションの練習をする。原稿を読み、感情の表現方法を指導者がチェック・アドバイスする。								
第11回	第11回：プレゼンテーションのリハーサル（1） 英語発表原稿を覚える。アイコンタクトの練習をする。ピリオドやカンマの部分で原稿から目を離し、顔を上げてアイコンタクトを取れるようにする。								
第12回	第12回：プレゼンテーションのリハーサル（2） 英語発表原稿を覚える。アイコンタクトの練習をする。ピリオドやカンマの部分だけでなく、各センテンスの後半部分で顔を上げてアイコンタクトを取れるようにする。								
第13回	第13回：プレゼンテーションのリハーサル（3） 英語発表原稿を覚える。原稿に目を落としている時間よりもアイコンタクトを取る時間の方が長くなるようにする。								
第14回	第14回：プレゼンテーションのリハーサル（4） 英語発表原稿を覚える。原稿に目を落としている時間よりもアイコンタクトを取る時間の方が長くなるようにする。原稿に目を落としている時間とアイコンタクトをとっている時間が4：6になるようにする。								
第15回	第15回：プレゼンテーションのリハーサル（5） 英語発表原稿を覚える。原稿に目を落としている時間よりもアイコンタクトを取る時間の方が長くなるようにする。原稿に目								

	を落としている時間とアイコンタクトをとっている時間が2：8になるようにする。
授業の達成目標	①英語によるプレゼンテーションの基本技術を身につける。【汎用的技能】 ②自分の考えをまとめ、それを英語で表現できるようになる。特に、口頭で表現できるようになる。【汎用的技能】
学修成果との関連	1.自ら考える能力を有する。／2.自分の言葉で表現できる能力を有する。／6.地域社会への貢献に必要な知識・技能を有する。
授業時間外学習【予習】	プレゼンテーションスライドの作成、プレゼンテーションの練習は基本的に授業時間外にチームごとに自主的に進める。授業は主に質問や問題解決などの場とし、ベースメーカーの役割であることを理解すること（毎週2時間程度の学修を想定）
授業時間外学【復習】	プレゼンテーションスライドの作成、プレゼンテーションの練習は基本的に授業時間外にチームごとに自主的に進める。授業は主に質問や問題解決などの場とし、ベースメーカーの役割であることを理解すること（毎週2時間程度の学修を想定）
課題に対するフィードバック	プレゼンテーションのパフォーマンスに対し、口頭でアドバイスを含めたフィードバックを行う。
評価方法・基準	日本語及び英語発表原稿、発表スライドデータの提出（40%） プレゼンテーション（60%）
テキスト	なし
参考書	なし
備考	